

一 般 質 問 総 括 表

(令和4年3月議会定例会)

No.1

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
須藤典夫	1	「稼ぐ農業」の誘導策はどのようになるか	<p>令和3年の稲作は、コロナ禍で需要の落ち込みにより、豊作にもかかわらず概算金、買取価格が下落しており、経営への打撃が懸念されている。この状況を鑑み、町では10アール3,000円、県では1,000円の支援金が拠出されたことは、農家にとっては有難く評価されるものだと考える。</p> <p>ただ、今後も米価が回復する状況にはなく、所得を維持拡大していくには園芸作物や農産加工品製造分野の開拓が必須の課題と言える。</p> <p>そこで、町の第5次総合発展計画では「稼ぐ農業」を提起しているが、その具体的な誘導策について伺いたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新規就農者への対応は ○家族による小規模農家への対応は ○法人、認定の農家への対応は 	
	2	小林亦治元参議院議員の胸像も（仮称）「石碑公園」に移設できないか	<p>有屋稲沢地区出身の元参議院議員で、戦後、農地解放と自作農確立の推進に尽力された小林亦治先生の胸像が魚清水の糠塚にある。</p> <p>この胸像について、町長が12月定例会で一つのイメージとして答弁している（仮称）「石碑公園」に移設して、小林先生の足跡に触れる機会を提供出来ないか。</p>	
大場洋介	1	ウィズコロナ・ポストコロナのその先を見据えて	<ul style="list-style-type: none"> ① 新型コロナ感染症対策の総括（中間報告）について ② アフターコロナ時代に向けての政策視点について ③ 各種イベントや祭などの方向性について ④ 観光対策について ⑤ 教育環境について 	

一 般 質 問 総 括 表

(令和4年3月議会定例会)

No.2

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
中村忠行	1	町民との対話を重視した町政に向けて	<p>① 町では各種相談窓口を開設しているが、相談窓口利用者の実績はどうか。また、相談員と相談窓口利用者の双方にとって、合理的且つ相談しやすい環境づくりのためには。</p> <p>② 町HPのトップページにパブリックコメントのリンクやSNSを活用した双方向の相談や意見交換を非公開でできないものか。</p>	
星川智子	1	弱者を支援する事業の予算は削らないで	<p>以前、おむつ支給事業について質問した際、公平な事業実施と事業の持続可能性を考えたという回答を頂いた。</p> <p>金山町は、施設介護から在宅介護へのシフトチェンジを目標に掲げており、おむつ支給事業もこれを推進する一つのファクターであることから、このたび支給対象者を増やしたと理解するがどうか。</p> <p>その際、対象者を広げるなら予算を削って均すのではなく、その分の予算を増額できないのか。</p> <p>持続可能な事業にするために調整した金額はいくらなのか。また、公平とはどのような点について言っているのか。加えて、在宅介護へシフトチェンジするとどのようなメリットが出てくるのか、どういうふうにしフトチェンジする計画があるのかも併せて伺いたい。</p>	
	2	高規格道路供用開始に向けた交流人口拡大方策検討委員会のその後について	<p>会は閉じたが、多くの時間をかけて交換した意見を今後町にどのように反映していくのか期待している。</p> <p>この案件は、企画から入るのか予算取りから入るのか、グリーンバレーと関連付けるのか、単体の企画にするのか、その他もあれば考えを伺いたい。</p>	

一 般 質 問 総 括 表

(令和4年3月議会定例会)

No.3

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
早坂憲明	1	持続可能な町づくりについて	<p>① 人・農地プランの行く末は、農地は流動的な流れとなり、法律も絡んで必ず大資本家の手元へ農地は集まっていくと考えるが町はどう捉えるか。</p> <p>② 人・農地プランで「目標地図」の策定・具現化を法定化して、強制的に小規模農家の完全消滅を促進する方向に発展しそうですありますが、町はどのように見据えているのか。</p> <p>③ 世界人口が増え過ぎて、食料争奪戦に日本も巻き込まれて、地元で生産される食べ物が買いたくても手に入らない時代がくると言われているが、町はどう見るか。</p> <p>④ 持ち運びできない農地は金山町にあるものの、所有者は大資本家となり、収入・所得税など全てが大資本家の活動拠点となる中央に集中して、町には一円の収入も入らないという姿が浮かび上がって来るが、町はその様な姿を抱くのか否か。</p> <p>⑤ この先、農業革命による「スマート農業」というロボット化に対して、認定農業者の個人経営が資本的にも十分対応できて、農地の持続・基幹産業として存続しているものと考えているのか、その見通しを伺う。</p>	
寒河江宏一	1	選挙公約の進捗状況と今後について	<p>町長は、令和2年4月の町長選挙に「人口減少と長寿命対策」「町財政の健全化」「防災・減災対策」「産業振興」「景観100年運動の継続」「人材活用」の6つの公約を掲げ無投票で当選し、4年間の任期の折り返し2年となる。公約の2点について伺う。</p> <p>① 町財政の健全化について</p> <p>令和2年6月定例会の一般質問に、公約の「町財政の健全化」については2年間で道筋を立てたいと答弁している。</p> <p>○現在の状況について伺う。</p> <p>○今後の見通しについて伺う。</p>	

一 般 質 問 総 括 表

(令和4年3月議会定例会)

No.4

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
			<p>② 防災・減災対策について</p> <p>金山町では、平成25年に「金山町地域防災計画」を作成して約10年になる。新型コロナを見据えた新たな対策が必要と考える。</p> <p>○現在の進捗状況と課題について伺う。</p> <p>○今後の新たな取り組みについて伺う。</p>	
沼澤道也	1	最上地域の「道の駅」の動向について	<p>① 高速道整備の現状で「道の駅」（北のゲートウェイ）設置の動向はどうなっているのか。</p> <p>② 「新庄最上の道の駅を考える会」発行（R4.1.26）の論考での試算をどう見るのか。</p>	
	2	町農業振興の課題は	<p>① 担い手対策（農地の有効利用）に対応する体制整備は必要ないか。</p> <p>② 水田交付金“5年ルール”と転作対応、畑作振興にどう対応するか。</p>	
			以下余白	